



総選挙の投票に行っ、改憲勢力を少数に追い込もう

10月4日に開会された臨時国会で、菅首相の退陣を受けて、自民党の岸田文雄氏が首相に選出された、8日に行った所信表明演説では、「ことばはきれいだが中身がない」とか「総裁選で言っていたことが盛り込まれていない」とか「具体的な内容がほとんどない」とか、本来であれば、内容を十分深めるためには、一対一となる予算委員会の議論が必要と思うが、政府自民党はそれを拒否し14日に国会を解散。

そんな中で、憲法に関しては「六 おわりに」で「憲法改正の手續を定めた国民投票法が改正されました。今後、憲法審査会において、各政党が考え方を示した上で、与野党の枠を超え、建設的な議論を行い、国民的な議論を積極的に深めていただくことを期待します。」と述べ、具体的なことは言わなかった。しかし、その前の「安全保障」の項では、「国家安全保障戦略、防衛大綱、中期防衛力整備計画の改定に取り組み」、「海上保安能力や更なる効果的措置を含むミサイル防衛能力など防衛力の強化」などに「果敢に取り組んでいきます。」としている。

一方、自民党は、8日、総務会で、「党の重点政策」を決定して発表した。その中では、「8. 日本国憲法の改正を目指す。」と柱を立て、いわゆる「4項目」の条文イメージに基づく憲法改正を進めることを明記している。また、「6. 「毅然とした日本外交の展開」と「国防力」の強化で、日本を守る。」の項では、「相手領域内で、弾道ミサイル等を阻止する能力の保有を含めて」検討する、と、憲法九条の逸脱をさらに進めるような内容を含んでいる。

こうした動きは、2014年、15年に始まった安倍政権の一連の動きによる「九条の実質的破壊」により加速されてきた。一方で、今の野党共闘を作り上げ、強化するもともなっているのだが、政府自民党側のこの動きをこのまま強めさせる訳にはいかない。前回の2017年の衆議院「国難解散」の時には、突然の逆流に対して何とか野党共闘は持ちこたえたが、今年はその共闘の力はさらに強まっている。個々の選挙区では様々な揺らぎが見えるが、大きくは、9月8日の「市民連合」と野党4党党首の「共通政策」の確認、9月28日ころの各党首間の会談による共闘の確認など、野党の側にも国民生活に対する課題を解決する豊富な政策の共同が出来上がってきて、政権交代の準備が整ってきている。

いつあるか、と言われた衆議院議員選挙は、10月31日(日)投開票となった。今の状況をよく考えて投票に行き、改憲勢力を少数に追い込むべく、頑張っていきたいと思う。

(代田2丁目・伊東 宏)

衆議院総選挙における野党共通政策の提言

一命を守るために政治の転換を— に賛同します！

先月の代田・九条の会のニュースで紹介されていましたが、待ちに待った野党の共通政策が、4党の党首で合意されました。ほんとうにヤッターと大喜びしました。

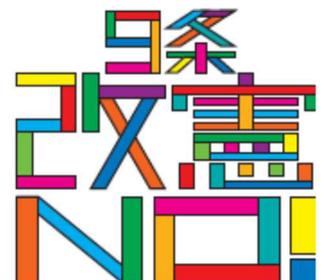
6つの項目はどれもぜひ実現してほしい政策です。この間、自民党の総裁選を延々とテレビで垂れ流し、新しい総裁に岸田文雄氏が選出されましたが、今までのアベ・スガ政治の継承でしかありません。

私が願っている、安保健法・特定秘密保護法・共謀罪法の廃止、憲法改正せず九条を守る、核兵器禁止条約の批准、沖縄の辺野古新基地建設中止、原発ゼロ、モリ・カケ・さくら疑惑の徹底調査、赤木ファイルの全面開示、選択性夫婦別姓の実現等々、もちろん真つ当なコロナ対策・支援など、政権交代でしかできないことだと思います。

先々週、「パンケーキを毒味する」を下高井戸シネマで見ました。同じころNHKの100分で名著でル・ボンの群衆心理も見ました。いろいろ考えさせられました。群衆化しないために何が必要か。自分で考える力・冷静に判断する力をつけること、パンケーキを毒味するで、寒い雪の中で次々と倒れる羊に誰もならないために、政権交代のために選挙に行っ投票する。

ひとりひとりの行動で変えられるのだと思います。

(代田4丁目・萱野 幸子)



光に向かって這っていけ

映画「広島 誓い サロー節子とともに」を見た。節子さんは13歳の時に広島で被爆。原爆が投下された時、学友たちは讃美歌を口ずさみながら一人二人と息絶えた。節子は、「光に向かって這って行け」「あきらめるな 歩け 前へ」という男性の声に導かれて、焦土と化した大地を踏みしめ生き延びることが出来た。現在は、カナダのトロント市に在住し、被爆者としての体験を語り継ぐと同時に反核・平和活動家として2020年8月13日、核兵器禁止国際条約の採択に貢献した。核兵器廃絶国際キャンペーン ICANN がノーベル平和賞を受賞した後の節子さんのスピーチの一部を紹介しします。

「私は、この瞬間を見届けることができるとは思ってもみませんでした。(略)

広島・長崎で命を奪われた方々の声に思いをはせてみましょう。1945年8月のあの時とその後の72年間に亡くなった数十万人の方たちです。亡くなった方々は、それぞれ名前を持ったひとたちだったのです。だれかに愛された人たちだったのです。(略) 今日こそ核兵器の終わりの始まりです。世界中の指導者の皆さん切にお願いします。もしあなたがこの地球を愛しているなら、どうかこの条約に署名してください。」

条約は、批准から90日後の2021年1月22日発効された。

日本は、米国の「核の傘」で米国の「使用」を前提にした威嚇が本質で、「核抑止力」の下、軍事的一体化と軍拡がもためられている。日本政府が核保有核国と非保有国の「橋渡し」をするというのであれば、まず禁止条約に署名・批准すべきです。日本国民の7割が禁止条約参加を支持しており、被爆地選出の初総理へ被爆者からの期待と注文の声があがっている。聞く特技をぜひ活かして欲しいと願っている。節子さんの「諦めずに前に進む」の声が聞こえてくる。

(代田5丁目・小澤 清子)

投稿 落首 2021・9

アフガニスタンに於ける米軍撤退後、一夜にしてイスラム原理主義—タリバンの支配構造によって、自由・民主主義・女性の人権等が蹂躪されています。故・中村哲氏の怒りの声が聞こえてくるようです。

ミャンマーのクーデター、香港の自治権の剥奪・・・。

そのようなわけで、落首を一つ。

| | | |
|-------|---------|-------|
| 躍進の | 血と汗涙 | 誉れ成り |
| エールして | ナショナリスト | 即席に |
| コロナ禍の | オリパラ終り | 債務過多 |
| 米兵は | 脱兎の如く | 逃げ去りし |
| 東の間の | 自由と平和 | 今何処 |
| 統治する | 原理主義は | 希望無し |
| 無人機で | 罪無き民は | 命無く |
| 誤爆して | 罪無き民も | 殺戮し |
| この時節 | 総裁選は | ガラパゴス |

(クレムリン)

権力 しがみついては 離れまい
(杉並区方南2丁目・高瀬 裕)



集会等の紹介

**以下の案内があります。

今後の状況によっては中止されることもありますので、
ご注意ください。

箱崎 作次さんの YouTube 「変わる選挙で！ぼくとあなた」
「そうだ選挙に行こう」

<https://www.youtube.com/channel/UC7RLPGoq1QnVCLXVFFbQDZg>

11月13日(土) 13:30~ 世田谷・九条の会 16周年のつどい

講師：佐藤 慧さん (ダイアログフォーピープル/D4P 所属
フォトジャーナリスト、ライター)

場所：梅ヶ丘パークホール

~ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、
「日本国憲法第9条」をまもり、活かす活動をすすめましょう ~
+++ このニュースを、ぜひ、周りの人に広めてください。 +++